

令和元年度インセンティブ制度実績(確定値)について

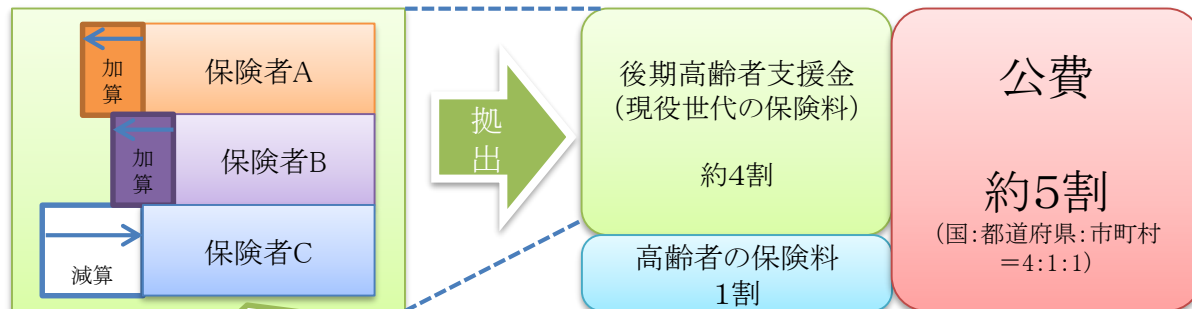
(1) インセンティブ制度導入に係る経緯について

1. 平成18年の医療保険制度改正において、後期高齢者支援金の加算・減算制度を創設
2. 具体的には、平成25年度後期高齢者支援金から実施
(実際の金額への反映は平成27年度に実施する平成25年度確定後期高齢者支援金の精算から実施)

後期高齢者支援金の仕組み

- ① 目標の達成状況
 - ・特定健診・保健指導の実施率
- ② 保険者の実績を比較
 - ・支援金の加算→特定健診又は保健指導の実績が実質的に「0」の保険者
 - ・支援金の減算→実施率が相対的に高い保険者
- ③ 加算率は後期高齢者支援金の0.23%
- ④ 加算額と減算額が同じになるように設定

[後期高齢者支援金]



[～平成21年度] 全面加入者割 [平成22年度～26年度] 加入者割: 総報酬割=2/3:1/3
 [平成27年度] 加入者割: 総報酬割=1/2:1/2 [平成28年度] 加入者割: 総報酬割=1/3:2/3
 [平成29年度～] 全面総報酬割 この結果、高齢者が増加する中で支援金額の伸長は抑制

加算・減算保険者の実態

保険者	平成27年度(平成26年度実績ベース)				平成26年度(平成25年度実績ベース)			
	加算対象数	加算額	減算対象数	減算額	加算対象数	加算額	減算対象数	減算額
市町村国保	11	100万円	73	2,300万円	9	100万円	85	1,700万円
国保組合	22	1,200万円	4	20万円	27	1,400万円	3	30万円
単一健保	89	4,800万円	71	2,300万円	94	4,700万円	72	1,700万円
総合健保	10	1,300万円	9	1,800万円	11	1,200万円	17	1,800万円
共済	対象なし	—	4	1,000万円	1	200万円	6	2,400万円
	132	7,400万円	161	7,400万円	142	7,600万円	183	7,600万円

(2) 保険者による予防・健康づくり等のインセンティブの見直し

- 平成27年の国保法改正において、保険者種別の特性を踏まえた保険者機能をより発揮しやすくする等の観点から
1. 市町村国保について「保険者努力支援制度」を創設し、糖尿病重症化予防などの取組を客観的な指標で評価し、支援金を交付する。
 2. 健保組合・共済の後期高齢者支援金の加算・減算制度についても、特定健診・保健指導の実施状況だけでなく、がん検診や事業主との連携などの取組を評価する仕組みに見直すこととした。
 3. また、日本再興戦略 改訂2015において、協会けんぽ及び後期高齢者医療制度についても新たなインセンティブ制度の創設に向けた検討を行うとされた。

平成30年度～

保険者種別	健保組合・共済組合	協会けんぽ	国保	国保組合	後期高齢者医療 広域連合
手法	後期高齢者支援金の加算・減算制度の見直し	協会けんぽ独自のインセンティブ制度	保険者努力支援制度	各国保組合の取組等を特別調整補助金に反映	各広域連合の取組等を特別調整交付金に反映
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・保険者種別共通の項目を設定(特定健診・保健指導の実施率、重症化予防の取組、後発医薬品の使用促進等) ・保険者種別ごとにその特性を踏まえた項目を追加で設定 				

その他

- 特定健診・保健指導の実績については、保険者の実施率向上の取組を評価する観点から、**後期高齢者支援金の減算対象(特定健診・保健指導の実施率が高い)となった保険者名を公表**している。
- 特定健診・保健指導は、生活習慣に起因する糖尿病等の発症・重症化の予防により医療費を適正化するため、保険者が共通に取り組む保健事業であり、効果的な保健事業に取り組む環境づくりを進め、保険者機能の責任を明確にする観点から、厚生労働省において、**全保険者の特定健診・保健指導の実施率を、平成29年度実績から公表**することとしている。

(3) 協会けんぽのインセンティブ制度の概要

医療保険制度改革骨子や日本再興戦略改定2015等を踏まえ、新たに協会けんぽ全支部の後期高齢者支援金に係る保険料率の中に、インセンティブ制度の財源となる保険料率(0.01%)を設定するとともに、支部ごとの加入者及び事業主の行動等を評価し、その結果が上位23支部については、報奨金によるインセンティブを付与。

①評価指標・②評価指標ごとの重み付け

特定健診・特定保健指導の実施率、要治療者の医療機関受診割合、後発医薬品の使用割合などの5つの評価指標に基づき、支部ごとの実績を評価する。

評価方法は偏差値方式とし、平均偏差値である50を素点50とした上で、指標ごとの素点を合計したものを支部の総得点とし全支部をランキング付けする。(例えば「すべて平均」であれば、素点50点×5指標=250点)

③ 支部ごとのインセンティブの効かせ方について

保険料率の算定方法を見直し、インセンティブ分保険料率として、新たに全支部の後期高齢者支援金に係る保険料率の中に、0.01% (※) を盛り込む。

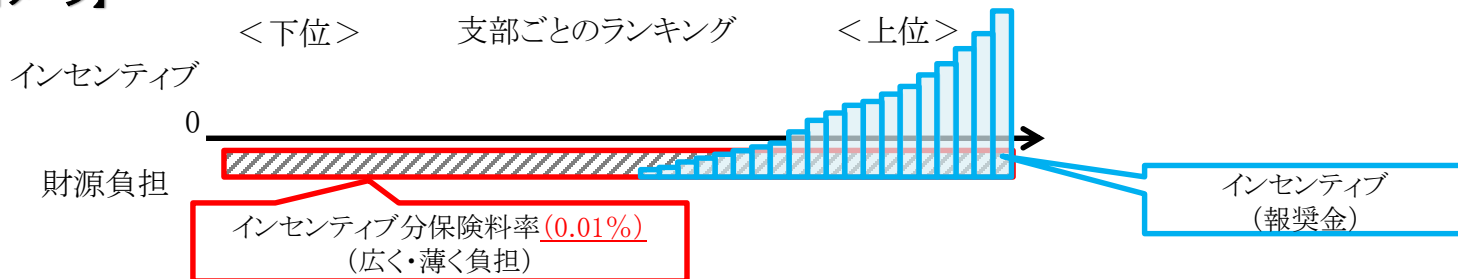
(※) 協会けんぽ各支部の実績は一定の範囲内に収斂している中で、新たな財源捻出の必要性から負担を求めるものであるため、保険料率への影響を生じさせる範囲内で、加入者・事業主への納得感に十分配慮する観点から設定。

制度導入に伴う激変緩和措置として、この新たな負担分については、3年間で段階的に導入する。

平成30年度(令和2年度料率):0.004% ⇒ 令和元年度(令和3年度料率):0.007% ⇒ 令和2年度(令和4年度料率):0.01%

その上で、評価指標に基づき全支部をランキング付けし、ランキングで上位23支部については、支部ごとの得点数に応じた報奨金によって段階的な保険料率の引下げを行う。

【制度のイメージ】



(4) ①評価指標、②評価指標ごとの重み付けについて

1 特定健診等の受診率 (使用データ:4月～3月の受診者数(事業者健診については、同期間のデータ取り込み者数))		(%)
<実績算出方法> $\frac{\text{自支部被保険者のうち生活習慣病予防健診を受診した者の数} + \text{自支部被保険者のうち事業者健診データを取得した者の数} + \text{自支部被扶養者のうち特定健診を受診した者の数}}{\text{自支部被保険者数} + \text{自支部被扶養者数}}$		
①特定健診等の受診率【60%】	②特定健診等の受診率の対前年度上昇幅【20%】	
③特定健診等の受診件数の対前年度上昇率【20%】		
2 特定保健指導の実施率 (使用データ:4月～3月の特定保健指導最終評価終了者数)		
<実績算出方法> $\frac{\text{自支部加入者のうち特定保健指導実施者数(外部委託分を含む。)}}{\text{自支部加入者のうち特定保健指導対象者数}} \quad (%)$		
①特定保健指導の実施率【60%】	②特定保健指導の実施率の対前年度上昇幅【20%】	
③特定保健指導の実施件数の対前年度上昇率【20%】		
3 特定保健指導対象者の減少率		
(使用データ:前年度特定保健指導該当者であって4月～3月に健診を受けた者のうち、その結果が特定保健指導非該当となった者の数)		
<実績算出方法> $\frac{(A)\text{のうち、(前年度積極的支援} \rightarrow \text{動機付け支援又は特保非該当者となった者の数)} + (\text{前年度動機付け支援} \rightarrow \text{特保非該当者となった者の数})}{\text{自支部加入者のうち、前年度特定保健指導該当者であって今年度健診を受けた者の数}(A)} \quad (%)$		
4 医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率 (使用データ:4月～3月に受診勧奨を行った者のうち、受診勧奨から3か月後までに医療機関を受診した者の数)		
<実績算出方法> $\frac{(A)\text{のうち医療機関受診者数}}{\text{自支部加入者のうち、本部からの受診勧奨送付者数}(A)} \quad (%)$		
①医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率【50%】	②医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率の対前年度上昇幅【50%】	
5 後発医薬品の使用割合 (使用データ:4月～3月の年度平均値)		
<実績算出方法> $\frac{\text{自支部加入者に対する後発医薬品の処方数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}} \quad (%)$		
①後発医薬品の使用割合【50%】	②後発医薬品の使用割合の対前年度上昇幅【50%】	

(5) インセンティブ制度に係る新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた対応の考え方

〔検討の背景〕

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、協会が行う特定健診や特定保健指導等の実施状況について、都道府県により地域差が生じていることを踏まえ、令和元年度インセンティブ制度の評価方法等を検討する必要がある。
- 具体的には、令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、以下の協会の業務を縮小又は中止としたことの影響を考慮する必要がある。
 - 協会主催の集団健診 …………… 指標1、指標2、指標3
 - 対面による特定保健指導(協会保健師等) …………… 指標2
 - 医療機関への受診に係る一次勧奨文書送付対象者への支部での二次勧奨 …… 指標4
 - 見える化ツール等を活用した医療機関・薬局への訪問による情報提供 ……… 指標5
- また、上記以外の状況として、契約健診機関が自主的に健診業務を中止したことや、加入者の医療機関・健診機関への受診の自粛があったことにも留意する必要がある。

〔論点〕

- ① 令和元年度実績を令和3年度保険料率に反映する場合において、0.007%と既に定められているが、令和元年度実績には、予期できない新型コロナウイルス感染症の影響があったため、0.007%のままとしてよいか。
- ② 各評価指標の令和元年度実績を確定するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評価方法を変更する必要があるか。

[令和2年9月15日 第106回運営委員会、令和2年10月29日 奈良支部評議会資料から抜粋]

(6) 論点について

論点①

〔現行制度について〕

- 健康保険法施行令において、インセンティブ分の保険料率として、後期高齢者支援金に係る保険料率の中に、0.01%を盛り込むこととされている。
- また、平成30年度の制度開始時に、制度導入に伴う激変緩和措置として、インセンティブ分の保険料率は、3年間で段階的に導入することとされている。
 - ・平成30年度の実績(令和2年度保険料率):0.004% ・令和元年度の実績(令和3年度保険料率):0.007% ・令和2年度の実績(令和4年度保険料率):0.01%

論点②

〔評価方法の検討〕

- 業務の縮小又は中止による影響及び評価方法については、下記のように指標によって評価対象月が相違する。

【参考】評価指標ごとの対象月と新型コロナウイルス感染症による影響

- 本検討で使用する令和元年度の実績については、令和2年8月19日時点で集計できるデータを活用をしていることから、各評価指標の対象月は以下のとおりとなる。

【指標1】特定健診等の実施率 平成31年4月～令和2年3月(速報値)

- ・協会主催の集団健診及び全国で53ヵ所の契約健診機関が自主的に健診業務を中止した。
- ・令和2年3月に健診予定であった生活習慣病予防健診の申込者のうち、約9万人がキャンセルとなった。
- ・新型コロナウイルス感染症による影響は、集団健診の中止や生活習慣病予防健診申込者のキャンセルなどにより、地域によって大きな差が生じた。

【指標2】特定保健指導の実施率 平成31年4月～令和2年3月(速報値)

- ・実施率の分母は、特定保健指導対象者が健診を受診できなかったことによって、影響が出る。
- ・実施率の分子は、特定保健指導対象者に対し、対面による最終評価は実施できなかったが、電話等により最終評価を実施した。

【指標3】特定保健指導対象者の減少率 平成31年4月～令和2年3月(速報値)

- ・令和元年度健診未受診者は、新型コロナウイルス感染症の影響以外にも資格喪失等があることから、新型コロナウイルス感染症の影響は不明である。
- ・一次勧奨の対象者に対して、支部での二次勧奨が実施できなかった。

【指標4】医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率

.....平成31年4月～令和元年12月に受診勧奨を行った者のうち、受診勧奨から3か月後までに医療機関を受診した者の割合

- ・令和2年3月以降、加入者が医療機関への受診を自粛した。

【指標5】後発医薬品の使用割合 平成31年4月～令和2年3月(確定値)

- ・医療機関・薬局にジェネリック医薬品の使用についての理解を広げ、医療機関・薬局におけるジェネリック医薬品の使用を促進する機会を逸した。
- ・令和2年3月以降、加入者が医療機関への受診を自粛した。

[令和2年9月15日 第106回運営委員会、令和2年10月29日 奈良支部評議会資料から抜粋]

(7) インセンティブ制度に係る令和元年度実績の評価方法等に関する支部評議員のご意見

- 第107回運営委員会（令和2年9月15日）においてご議論いただいた「インセンティブ制度に係る令和元年度実績の評価方法等」の論点に基づき、支部評議会において、丁寧に説明し、ご意見を頂戴した。
- なお、保険料率に関するご意見と同様に、事務局の提案において特段のご意見があれば提出していただくこととした。
- 意見の提出状況及び令和元年度評価方法に対する意見の概要は以下のとおり。

・意見の提出なし	18支部
・意見の提出あり	
① 事務局の提案で了承	23支部
② その他のご意見	6支部
<hr/>	
計	47支部

[令和2年11月25日 第107回運営委員会資料から抜粋]

(8) インセンティブ制度に係る新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた対応の考え方

〔論点〕

- ① 令和元年度実績を令和3年度保険料率に反映する場合において、千分の〇・〇七(0.007%)と既に定められているが、令和元年度実績には、予期できない新型コロナウイルス感染症の影響があったため、千分の〇・〇七(0.007%)のままとしてよいか。
- ② 各評価指標の令和元年度実績を確定するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評価方法を変更する必要があるか。

○ 上記の論点について、運営委員及び支部評議員からいただいたご意見を踏まえ、インセンティブ制度に係る令和元年度実績の評価方法は、前回の運営委員会でも提出した事務局案により、評価することとしてはどうか。

○ 事務局案に基づき算出した実績は次ページのとおり。

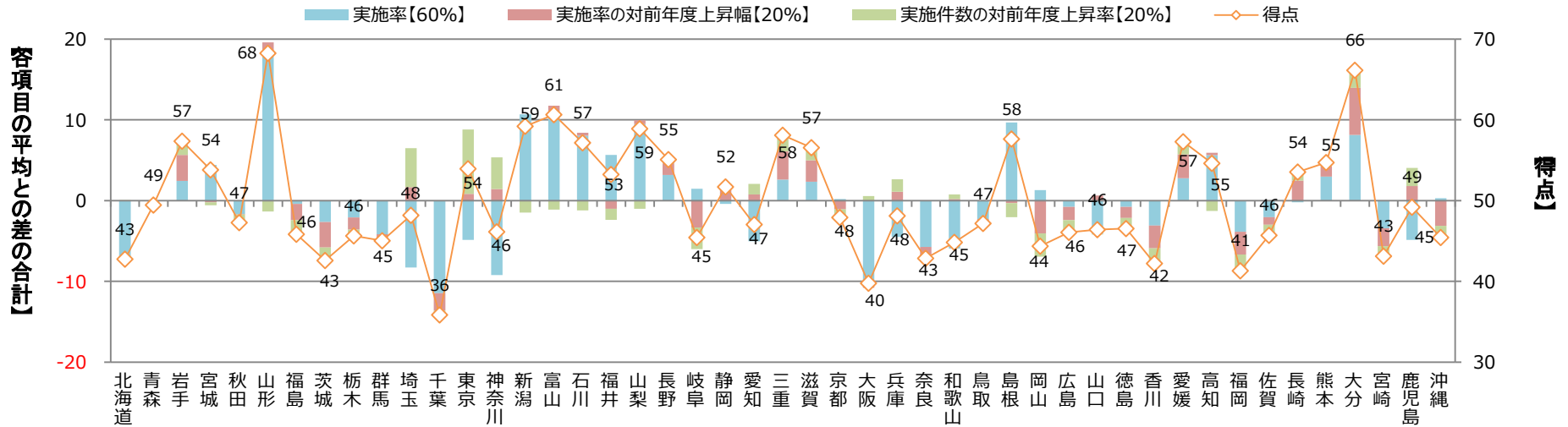
<インセンティブ制度に係る令和元年度実績の評価方法>

評価指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた評価方法の変更点
【指標1】 特定健診等の実施率	○ 令和2年3月は実績がなかったものとして、平成28・29・30年度において、3月実績が通年に占める割合を基に平成31年4月から令和2年2月分実績に補正をかけたものと、令和元年度実績との、高い方の値により評価する。
【指標2】 特定保健指導の実施率	○ 分母について、令和2年3月は実績がなかったものとして、平成28・29・30年度において、3月実績が通年に占める割合を基に平成31年4月から令和2年2月分実績に補正をかけたものと、令和元年度実績との、高い方の値により評価する。 ○ 分子については、平成31年4月から令和2年3月分実績で評価する。
【指標3】 特定保健指導対象者の減少率	○ 変更なし
【指標4】 医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率	○ 平成31年4月から令和元年11月の間に一次勧奨をした対象者の実績で評価(加入者が医療機関への受診を自粛した令和2年3月から5月等を評価の対象外とする。)
【指標5】 後発医薬品の使用割合	○ 変更なし

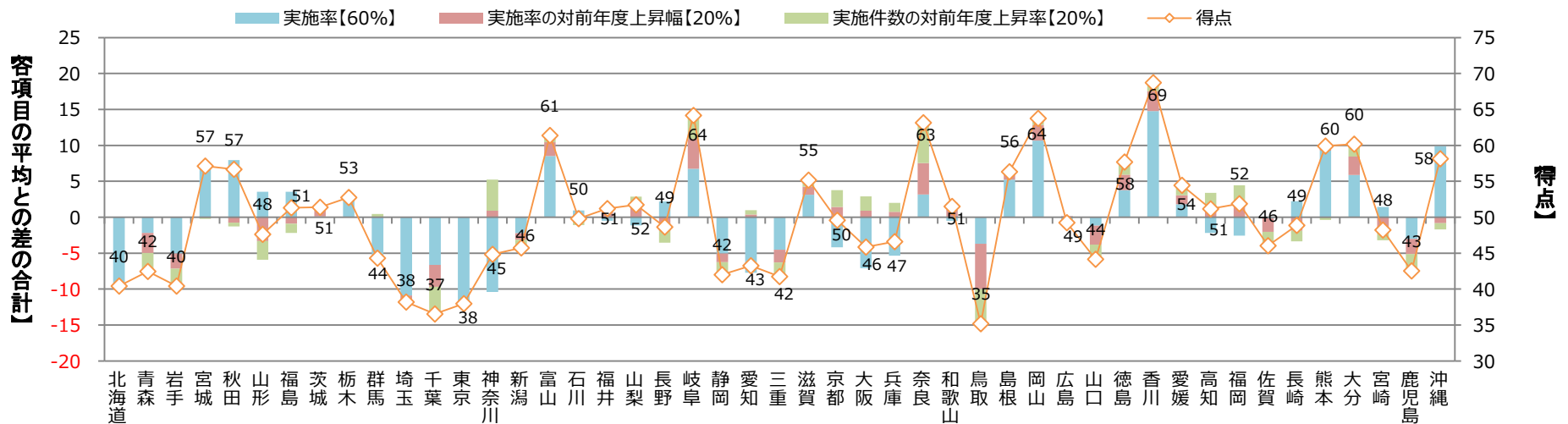
[令和2年11月25日 第107回運営委員会資料から抜粋]

(9-1) 令和元年度(4月～3月確定値)のデータを用いた実績

指標 1. 特定健診等の実施率の得点及び当該評価指標に係る各項目の全国平均との差

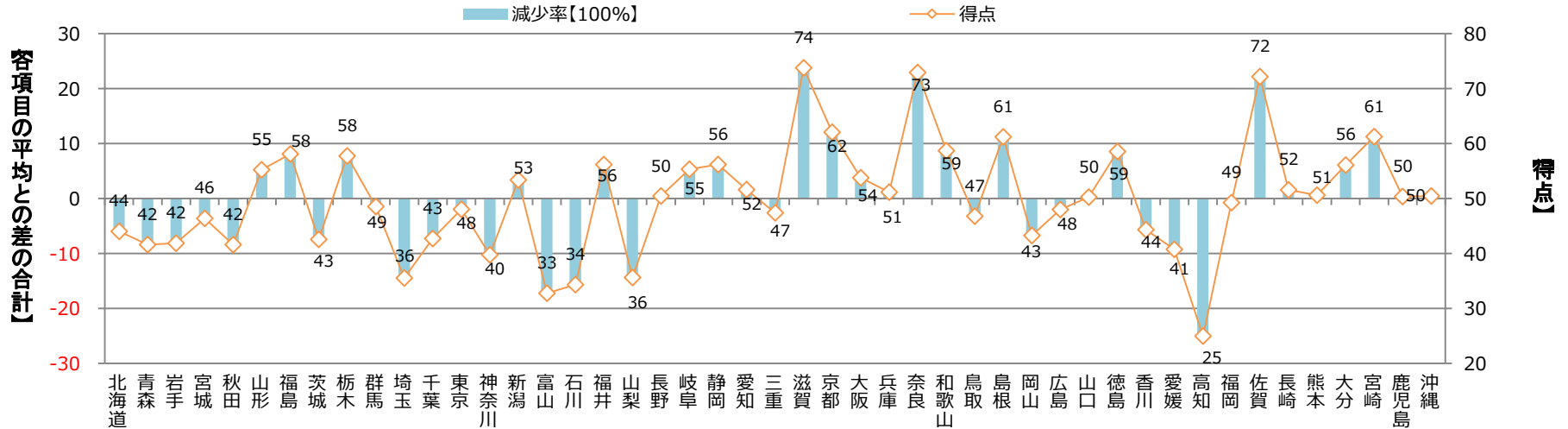


指標 2. 特定保健指導の実施率の得点及び当該評価指標に係る各項目の全国平均との差

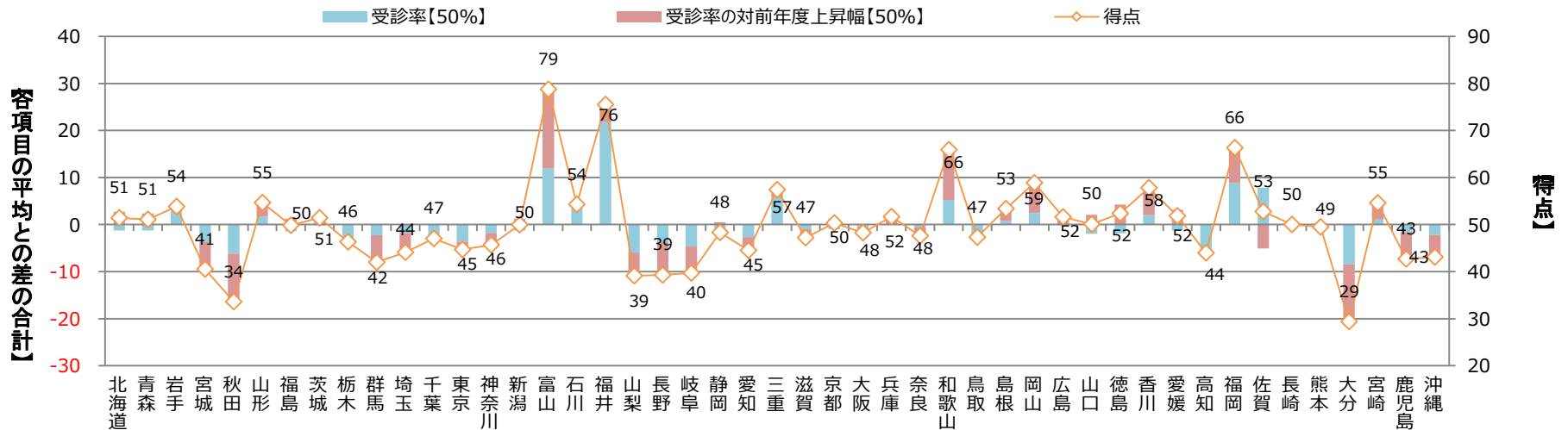


(9-2) 令和元年度(4月~3月確定値)のデータを用いた実績

指標3. 特定保健指導対象者の減少率の得点及び当該評価指標に係る各項目の全国平均との差

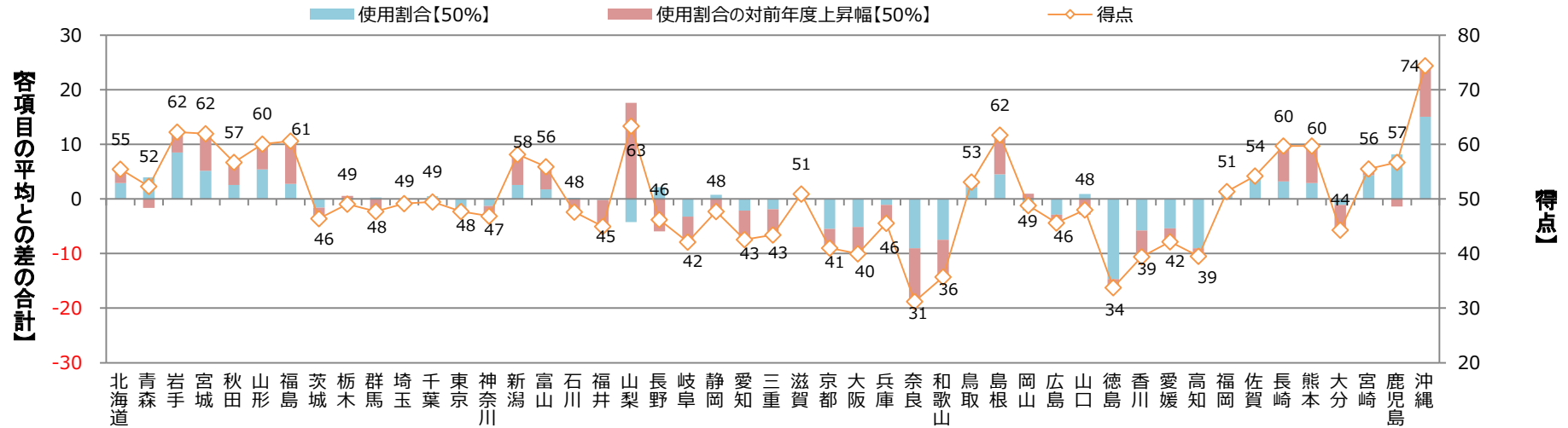


指標4. 医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率の得点及び当該評価指標に係る各項目の全国平均との差

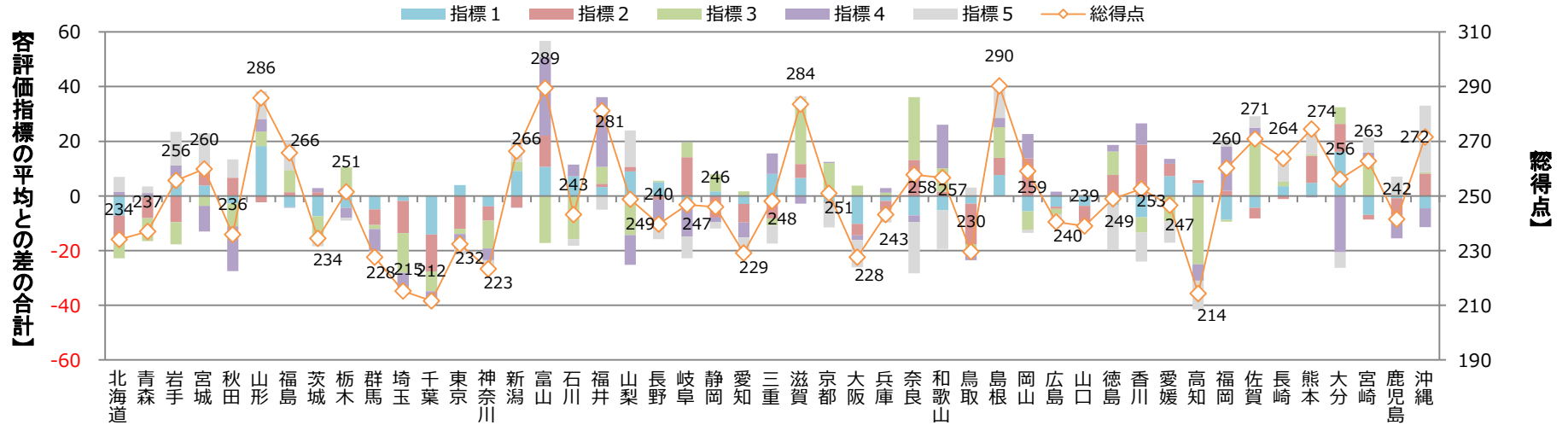


(9-3) 令和元年度(4月~3月確定値)のデータを用いた実績

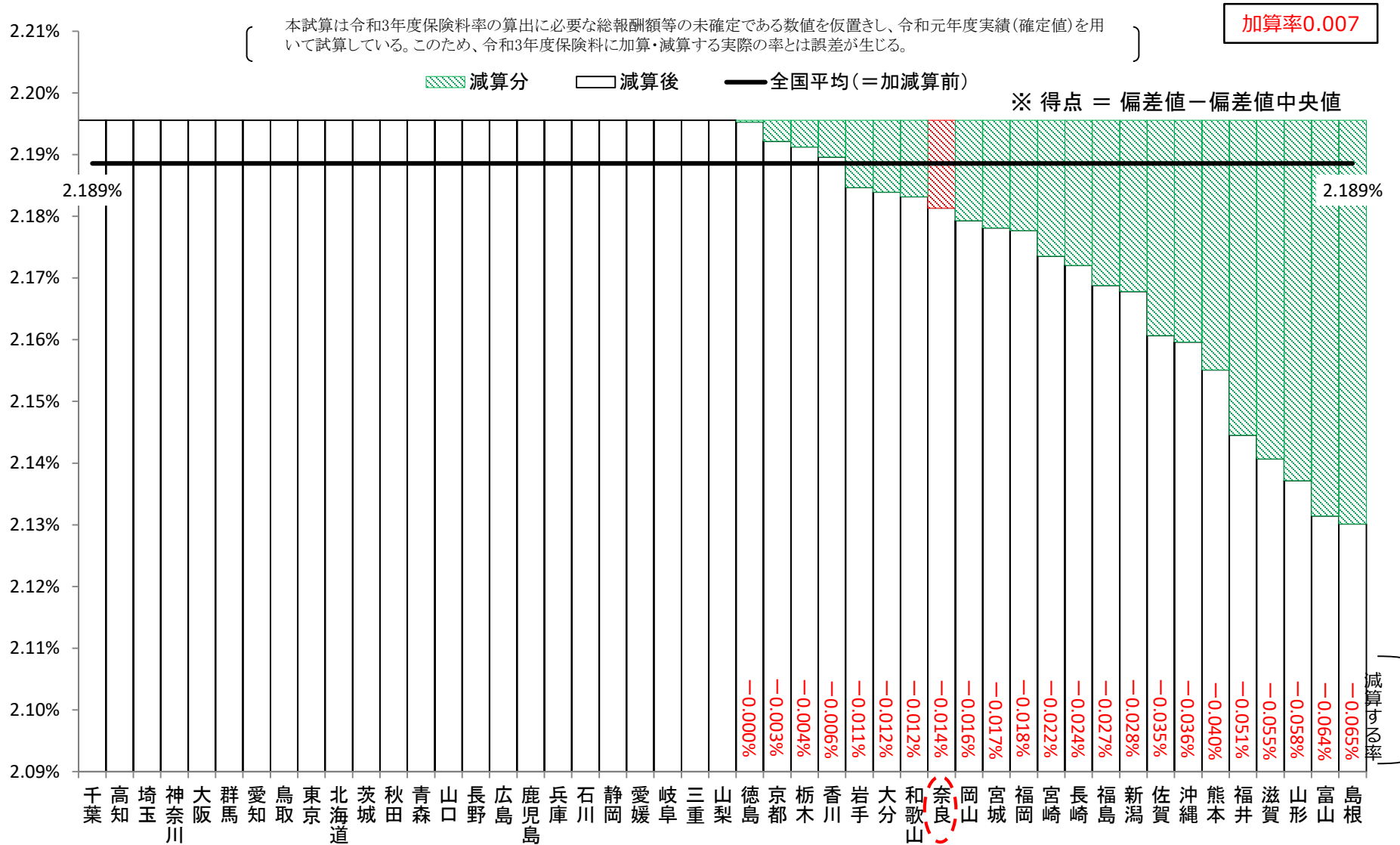
指標5. 後発医薬品の使用割合の得点及び当該評価指標に係る各項目の全国平均との差



5つの評価指標の総得点及び各評価指標の全国平均との差



(10) 令和元年度実績(4月～3月確定値)のデータを用いた試算



※1 2.189%とは、令和元年度決算における総報酬額及び後期高齢者支援金の額を基に仮に算出した後期高齢者支援金の料率である。

※2 令和3年度保険料率に盛り込むインセンティブ分保険料率(0.007%)は、令和元年度総報酬額の実績に0.007%を乗じて令和3年度総報酬額の見込み額を除いて計算する。本試算においては、計算のためのデータがないため、0.007%としている。(詳細は、「平成30年3月20日開催 第91回運営委員会資料 資料3」に掲載。)

(11-1) 令和元年度の実績(確定値): 北海道支部～三重支部

	①健診実施率				②特保実施率				③特保対象者減少率				④要治療者の受診率				⑤ジェネリック使用割合				合計	
	実施率	順位	偏差値	順位	実施率	順位	偏差値	順位	減少率	順位	偏差値	順位	受診率	順位	偏差値	順位	使用割合	順位	偏差値	順位	偏差値	順位
北海道	48.0%	43	42.7	42	9.9%	44	40.4	43	32.5%	34	44.1	34	10.6%	25	51.4	18	79.6%	12	55.5	15	234.1	38
青森	55.1%	22	49.4	20	17.8%	29	42.4	39	32.3%	39	41.6	39	10.6%	26	51.1	20	80.3%	9	52.3	18	236.9	35
岩手	57.9%	15	57.4	8	14.6%	38	40.4	42	32.3%	38	41.9	38	11.8%	8	53.8	11	83.2%	2	62.2	3	255.7	19
宮城	60.0%	10	53.8	16	27.4%	7	57.1	10	32.7%	32	46.4	32	9.9%	40	40.5	42	81.1%	5	61.9	4	259.8	14
秋田	53.8%	27	47.3	25	28.7%	6	56.7	11	32.3%	40	41.6	40	9.2%	46	33.6	46	79.3%	14	56.7	12	235.8	36
山形	73.8%	1	68.3	1	24.0%	12	47.6	29	33.6%	15	55.3	15	11.5%	11	54.6	8	81.2%	4	60.1	7	285.8	3
福島	55.0%	24	45.8	32	23.9%	13	51.3	20	33.9%	9	58.1	9	10.6%	27	49.9	25	79.5%	13	60.6	6	265.7	10
茨城	52.8%	31	42.6	43	20.2%	22	51.4	19	32.4%	37	42.6	37	11.4%	12	51.4	19	76.6%	32	46.4	31	234.4	37
栃木	53.3%	29	45.6	34	22.7%	16	52.7	15	33.9%	10	57.8	10	10.0%	39	46.3	33	76.7%	31	49.0	23	251.5	21
群馬	51.2%	36	45.0	37	13.5%	40	44.3	35	33.0%	27	48.6	27	10.3%	36	42.0	41	77.8%	24	47.7	26	227.6	42
埼玉	47.0%	44	48.2	22	8.4%	46	38.2	44	31.7%	44	35.6	44	10.5%	29	44.1	37	77.6%	26	49.1	22	215.2	45
千葉	43.8%	47	35.9	47	12.9%	41	36.5	46	32.4%	36	42.7	36	10.2%	38	47.0	32	78.0%	23	49.4	21	211.6	47
東京	50.5%	38	53.9	15	7.5%	47	38.0	45	32.9%	28	48.1	28	9.9%	41	44.7	35	76.3%	34	47.7	28	232.4	39
神奈川	46.1%	45	46.1	30	8.9%	45	44.8	34	32.1%	42	39.8	42	10.4%	30	45.7	34	76.8%	30	46.9	30	223.3	44
新潟	66.4%	2	59.2	4	17.7%	31	45.7	33	33.4%	17	53.4	17	10.6%	23	49.9	24	79.3%	15	58.2	10	266.4	9
富山	66.3%	3	60.6	3	29.3%	5	61.4	5	31.4%	46	32.8	46	14.4%	2	78.8	1	78.8%	18	55.9	13	289.5	2
石川	63.7%	7	57.2	10	21.1%	21	49.8	23	31.5%	45	34.3	45	12.1%	7	54.3	10	77.8%	25	47.6	29	243.2	29
福井	61.2%	8	53.2	18	19.6%	25	51.2	21	33.7%	12	56.2	12	17.3%	1	75.5	2	77.5%	27	45.0	35	281.2	5
山梨	65.1%	5	58.9	5	18.9%	27	51.7	17	31.7%	43	35.7	43	9.2%	45	39.1	45	74.8%	39	63.3	2	248.8	24
長野	58.7%	11	55.1	12	22.5%	18	48.6	27	33.1%	23	50.4	23	9.9%	42	39.3	44	79.1%	17	46.2	32	239.7	33
岐阜	57.0%	17	45.4	36	27.4%	8	64.2	2	33.6%	14	55.4	14	9.6%	43	39.7	43	75.5%	38	42.1	40	246.7	26
静岡	55.1%	23	51.7	19	14.7%	37	42.0	40	33.7%	11	56.2	11	10.3%	34	48.3	27	78.2%	22	47.7	27	245.9	28
愛知	50.3%	40	47.0	27	11.8%	43	43.3	37	33.3%	18	51.6	18	10.2%	37	44.5	36	76.2%	36	42.6	38	229.0	41
三重	58.1%	14	58.1	6	15.2%	36	41.7	41	32.8%	30	47.4	30	12.7%	5	57.4	7	76.4%	33	43.4	37	248.1	25

(11-2) 令和元年度の実績(確定値): 滋賀支部～沖縄支部

	①健診実施率				②特保実施率				③特保対象者減少率				④要治療者の受診率				⑤ジェネリック使用割合				合計	
	実施率	順位	偏差値	順位	実施率	順位	偏差値	順位	減少率	順位	偏差値	順位	受診率	順位	偏差値	順位	使用割合	順位	偏差値	順位	偏差値	順位
滋賀	57.8%	16	56.5	11	23.5%	15	55.2	13	35.5%	1	73.8	1	10.7%	22	47.2	31	78.3%	20	50.9	20	283.6	4
京都	55.6%	20	47.9	24	15.6%	35	49.6	24	34.3%	4	62.1	4	10.7%	21	50.3	21	74.0%	42	41.0	41	250.9	22
大阪	45.2%	46	39.8	46	12.5%	42	45.8	32	33.5%	16	53.8	16	10.9%	18	48.3	28	74.3%	40	40.0	42	227.6	43
兵庫	50.9%	37	48.1	23	14.3%	39	46.6	30	33.2%	20	51.2	20	10.9%	16	51.7	16	76.9%	29	45.6	34	243.2	30
奈良	49.6%	41	42.8	41	23.5%	14	63.2	4	35.4%	2	73.0	2	10.8%	19	47.6	29	71.7%	45	31.2	47	257.8	16
和歌山	49.4%	42	44.8	38	19.6%	26	51.5	18	34.0%	7	58.7	7	12.5%	6	65.9	4	72.7%	44	35.7	45	256.6	17
鳥取	53.1%	30	47.2	26	16.1%	34	35.2	47	32.8%	31	46.8	31	10.4%	33	47.4	30	79.1%	16	53.1	17	229.6	40
島根	65.3%	4	47.6	7	25.8%	10	56.3	12	34.2%	6	61.2	6	11.2%	14	53.4	12	80.6%	6	61.7	5	290.3	1
岡山	56.8%	18	44.4	39	31.6%	2	63.7	3	32.4%	35	43.3	35	11.7%	9	58.9	5	76.2%	35	48.8	24	259.1	15
広島	54.7%	25	46.1	31	19.7%	24	49.2	25	32.9%	29	48.0	29	10.9%	17	51.6	17	75.7%	37	45.6	33	240.5	32
山口	51.2%	35	46.4	29	18.8%	28	44.2	36	33.1%	25	50.3	25	10.4%	32	50.1	22	78.2%	21	48.0	25	239.0	34
徳島	54.7%	26	46.5	28	24.2%	11	57.7	9	34.0%	8	58.5	8	10.4%	31	52.4	14	68.0%	47	33.8	46	248.9	23
香川	52.3%	32	42.2	44	36.1%	1	68.7	1	32.5%	33	44.3	33	11.6%	10	57.8	6	73.8%	43	39.4	44	252.5	20
愛媛	58.3%	13	57.3	9	22.1%	19	54.4	14	32.2%	41	40.8	41	10.6%	24	51.9	15	74.1%	41	42.1	39	246.5	27
高知	61.2%	9	54.6	14	17.7%	30	51.2	22	30.6%	47	25.0	47	9.4%	44	44.0	38	71.7%	46	39.5	43	214.3	46
福岡	51.5%	45	41.3	45	17.3%	32	51.9	16	33.0%	26	49.3	26	13.5%	3	66.3	3	78.6%	19	51.3	19	260.1	13
佐賀	53.4%	28	45.7	33	19.9%	23	46.0	31	35.3%	3	72.2	3	13.2%	4	52.8	13	80.4%	8	54.2	16	270.9	8
長崎	55.3%	21	53.5	17	22.5%	17	48.9	26	33.3%	19	51.6	19	10.7%	20	50.0	23	79.7%	10	59.7	8	263.7	11
熊本	58.5%	12	54.7	13	30.1%	4	59.9	7	33.2%	21	50.6	21	11.1%	15	49.5	26	79.6%	11	59.7	9	274.4	6
大分	63.8%	6	66.1	2	26.5%	9	60.2	6	33.7%	13	56.1	13	8.5%	47	29.4	47	76.9%	28	44.3	36	256.1	18
宮崎	51.9%	33	43.1	40	21.7%	20	48.2	28	34.2%	5	61.3	5	11.3%	13	54.6	9	80.5%	7	55.5	14	262.7	12
鹿児島	50.5%	39	49.2	21	16.9%	33	42.5	38	33.1%	24	50.4	24	10.5%	28	42.7	40	83.0%	3	56.7	11	241.5	31
沖縄	55.8%	19	45.4	35	30.8%	3	58.1	8	33.2%	22	50.5	22	10.3%	35	43.1	39	87.6%	1	74.4	1	271.6	7
全国平均	52.7%	-			16.7%	-			33.0%	-			10.8%	-			77.4%	-				

(参考1-1) 平成30年度の実績(確定値): 北海道支部～三重支部

	①健診実施率				②特保実施率				③特保対象者減少率				④要治療者の受診率				⑤ジェネリック使用割合				合計	
	実施率	順位	偏差値	順位	実施率	順位	偏差値	順位	減少率	順位	偏差値	順位	受診率	順位	偏差値	順位	使用割合	順位	偏差値	順位	偏差値	順位
北海道	45.6%	43	43.9	38	9.7%	44	48.3	25	32.5%	30	47.1	30	9.6%	42	44.7	37	76.6%	11	54.1	16	238.0	32
青森	53.1%	24	48.0	30	21.6%	19	56.7	11	34.0%	6	60.6	6	9.6%	41	48.7	24	77.7%	8	54.3	15	268.3	9
岩手	53.7%	21	51.3	19	17.6%	30	50.2	19	30.0%	46	30.4	46	11.2%	6	61.6	3	80.7%	3	69.4	2	263.0	11
宮城	58.2%	10	51.6	16	27.2%	6	65.1	1	8.0%	15	56.6	15	10.6%	19	50.8	16	78.0%	5	60.5	7	284.7	3
秋田	51.7%	30	48.4	27	29.5%	3	57.7	9	33.5%	44	37.1	44	10.7%	14	58.0	5	76.2%	14	60.5	6	261.7	14
山形	71.9%	1	66.0	2	28.3%	5	59.6	5	31.5%	39	40.1	39	10.4%	22	46.1	33	78.3%	4	61.2	5	273.0	6
福島	54.3%	18	49.8	24	24.9%	11	54.6	15	31.8%	16	56.1	16	9.8%	36	47.7	25	76.0%	17	56.3	11	264.6	10
茨城	52.7%	25	49.5	25	18.7%	27	46.5	34	33.5%	42	39.1	42	11.0%	8	55.0	10	73.5%	32	47.1	29	237.1	34
栃木	52.2%	26	48.3	28	21.5%	21	55.1	13	31.7%	23	51.7	23	9.5%	43	41.0	45	73.4%	33	51.4	21	247.5	27
群馬	49.4%	35	49.9	23	12.5%	40	46.8	32	33.0%	37	40.7	37	11.0%	9	51.2	13	75.0%	24	48.9	28	237.5	33
埼玉	43.1%	45	44.0	37	9.2%	45	42.1	42	31.9%	43	38.7	43	10.8%	11	55.1	8	74.6%	27	49.8	26	229.8	41
千葉	43.0%	46	35.4	47	17.8%	29	47.7	28	31.6%	20	53.9	20	9.8%	37	46.4	31	75.0%	23	52.1	19	235.4	35
東京	47.5%	39	46.6	33	7.3%	46	31.8	47	33.3%	24	50.8	24	9.7%	39	49.7	19	73.1%	35	45.3	35	224.3	44
神奈川	42.3%	47	40.4	42	6.8%	47	36.6	46	32.9%	32	46.7	32	10.5%	20	47.1	27	73.8%	30	46.8	31	217.5	46
新潟	64.8%	2	67.2	1	17.1%	33	47.8	27	32.5%	17	55.4	17	9.9%	34	49.0	21	76.1%	16	56.3	10	275.7	5
富山	64.1%	3	57.8	9	25.8%	7	61.4	4	33.4%	45	37.0	45	10.6%	17	52.3	12	75.6%	19	50.0	25	258.5	18
石川	61.8%	6	58.2	6	21.6%	20	55.1	14	31.5%	38	40.5	38	11.6%	5	56.7	7	74.9%	25	50.3	24	260.9	15
福井	60.0%	7	54.8	11	17.6%	31	43.6	41	32.5%	33	46.6	33	16.2%	1	91.7	1	74.8%	26	44.4	37	281.2	4
山梨	63.3%	5	58.0	8	16.2%	34	46.4	35	31.8%	40	40.0	40	9.7%	38	43.0	40	69.7%	43	46.2	33	233.6	37
長野	55.8%	13	52.2	13	24.7%	12	56.9	10	32.0%	36	41.9	36	10.8%	12	50.9	14	76.6%	10	55.0	12	256.9	20
岐阜	57.1%	12	52.0	14	20.5%	23	47.4	30	33.7%	10	58.3	10	10.2%	24	50.4	18	72.5%	37	41.2	39	249.3	25
静岡	52.0%	28	43.0	40	13.4%	37	43.8	40	34.8%	1	68.3	1	9.7%	40	43.3	39	75.4%	21	52.0	20	250.4	23
愛知	47.4%	40	48.6	26	10.2%	42	38.2	44	32.9%	25	50.6	25	10.3%	23	48.7	23	73.4%	34	44.9	36	231.1	40
三重	53.8%	20	47.3	31	17.3%	32	45.0	37	33.7%	13	57.6	13	11.9%	3	60.1	4	73.6%	31	47.0	30	257.1	19

(参考1-2) 平成30年度の実績(確定値): 滋賀支部～沖縄支部

	①健診実施率				②特保実施率				③特保対象者減少率				④要治療者の受診率				⑤ジェネリック使用割合				合計	
	実施率	順位	偏差値	順位	実施率	順位	偏差値	順位	減少率	順位	偏差値	順位	受診率	順位	偏差値	順位	使用割合	順位	偏差値	順位	偏差値	順位
滋賀	54.0%	19	53.2	12	21.9%	18	49.9	21	34.2%	4	62.4	4	10.6%	18	44.9	36	75.3%	22	49.8	27	260.2	16
京都	54.3%	17	50.2	22	12.6%	39	47.5	29	34.0%	5	61.3	5	9.9%	31	44.5	38	70.8%	40	36.6	43	240.1	30
大阪	43.3%	44	40.1	45	10.0%	43	37.1	45	33.4%	18	55.2	18	10.6%	16	48.9	22	71.2%	39	39.6	41	220.9	45
兵庫	47.7%	38	40.7	41	12.1%	41	46.8	33	32.8%	26	49.8	26	10.1%	27	44.9	35	74.0%	29	46.6	32	228.8	42
奈良	48.1%	37	43.1	39	15.9%	35	44.0	39	34.4%	2	64.8	2	10.7%	15	47.7	26	68.7%	45	32.7	45	232.3	39
和歌山	46.9%	41	51.6	17	18.2%	28	50.2	20	34.0%	7	60.6	7	9.9%	35	46.4	30	69.6%	44	36.0	44	244.7	28
鳥取	51.1%	34	39.6	46	25.2%	9	55.9	12	33.1%	21	52.3	21	10.0%	30	41.9	44	76.1%	15	53.8	17	243.5	29
島根	63.9%	4	63.2	3	23.5%	14	47.3	31	32.6%	29	48.1	29	10.2%	25	42.2	42	77.4%	9	59.5	8	260.2	17
岡山	57.3%	11	61.0	5	25.4%	8	54.2	16	32.3%	34	45.1	34	9.9%	32	46.8	29	72.9%	36	45.8	34	252.9	21
広島	53.7%	22	50.7	21	19.4%	26	48.8	24	32.2%	35	44.2	35	10.1%	29	46.2	32	72.5%	38	43.7	38	233.6	38
山口	48.5%	36	40.4	43	22.5%	15	58.1	8	32.5%	31	46.9	31	9.5%	44	42.1	43	75.5%	20	50.9	22	238.3	31
徳島	53.5%	23	62.8	4	20.6%	22	44.9	38	34.3%	3	63.7	3	9.1%	46	37.4	46	63.8%	47	26.3	47	235.0	36
香川	52.1%	27	47.1	32	32.1%	1	63.0	2	33.4%	19	54.9	19	9.9%	33	45.2	34	70.7%	42	37.8	42	248.1	26
愛媛	54.4%	16	51.8	15	20.2%	24	51.5	17	31.7%	41	39.5	41	9.5%	45	42.4	41	70.8%	41	39.9	40	225.1	43
高知	59.2%	8	58.2	7	15.0%	36	48.3	26	29.2%	47	15.5	47	9.0%	47	35.2	47	67.9%	46	32.2	46	189.4	47
福岡	51.3%	33	45.5	36	13.1%	38	41.8	43	33.0%	22	51.8	22	11.6%	4	57.4	6	75.7%	18	53.5	18	250.0	24
佐賀	51.8%	29	46.3	34	22.2%	16	49.8	22	33.7%	11	58.2	11	13.7%	2	81.1	2	77.7%	7	62.4	4	297.8	1
長崎	51.4%	31	51.4	18	24.9%	10	59.6	6	33.7%	9	58.5	9	10.1%	28	46.9	28	76.5%	12	54.4	14	270.9	7
熊本	55.7%	14	55.6	10	29.5%	4	58.3	7	32.7%	27	49.1	27	10.8%	10	52.7	11	76.3%	13	54.8	13	270.5	8
大分	58.5%	9	48.3	29	22.0%	17	45.5	36	33.8%	8	58.7	8	10.4%	21	49.0	20	74.1%	28	50.4	23	251.9	22
宮崎	51.3%	32	45.6	35	23.9%	13	51.1	18	33.6%	14	57.2	14	10.1%	26	50.7	17	77.8%	6	57.6	9	262.2	12
鹿児島	46.7%	42	40.2	44	19.9%	25	49.6	23	33.7%	12	57.9	12	11.1%	7	50.8	15	80.7%	2	63.4	3	262.0	13
沖縄	55.7%	15	51.3	20	29.7%	2	62.7	3	32.7%	28	48.6	28	10.7%	13	55.1	9	85.4%	1	76.9	1	294.6	2
全国平均	50.5%	-			15.9%	-			32.9%	-			10.3%	-			74.4%	-				

(参考2-1)前年差(令和元年度実績－平成30年度の実績):北海道支部～三重支部

	①健診実施率				②特保実施率				③特保対象者減少率				④要治療者の受診率				⑤ジェネリック使用割合				合計	
	実施率	順位	偏差値	順位	実施率	順位	偏差値	順位	減少率	順位	偏差値	順位	受診率	順位	偏差値	順位	使用割合	順位	偏差値	順位	偏差値	順位
北海道	2.4%	0	-1.2	4	0.2%	0	-7.9	18	0.0%	4	-3.0	4	1.0%	-17	6.7	-19	3.0%	1	1.4	-1	-3.9	6
青森	2.0%	24	1.4	-10	-3.8%	24	-14.3	28	-1.7%	24	-19.0	33	1.0%	24	2.4	-4	2.6%	24	-2.0	3	-31.4	26
岩手	4.2%	21	6.1	-11	-3.0%	21	-9.8	23	2.3%	21	11.5	-8	0.6%	21	-7.8	8	2.5%	21	-7.2	1	-7.3	8
宮城	1.8%	10	2.2	0	0.2%	10	-8.0	9	24.7%	10	-10.2	17	-0.7%	10	-10.3	26	3.1%	10	1.4	-3	-24.9	11
秋田	2.1%	30	-1.1	-2	-0.8%	30	-1.0	2	-1.2%	30	4.5	-4	-1.5%	30	-24.4	41	3.1%	30	-3.8	6	-25.9	22
山形	1.9%	1	2.3	-1	-4.3%	1	-12.0	24	2.1%	1	15.2	-24	1.1%	1	8.5	-25	2.9%	1	-1.1	2	12.8	-3
福島	0.7%	18	-4.0	8	-1.0%	18	-3.3	5	2.1%	18	2.0	-7	0.8%	18	2.2	0	3.5%	18	4.3	-5	1.1	0
茨城	0.1%	25	-6.9	18	1.5%	25	4.9	-15	-1.1%	25	3.5	-5	0.4%	25	-3.6	9	3.1%	25	-0.7	2	-2.7	3
栃木	1.1%	26	-2.7	6	1.2%	26	-2.4	2	2.2%	26	6.1	-13	0.5%	26	5.3	-12	3.3%	26	-2.4	2	4.0	-6
群馬	1.8%	35	-4.9	14	1.0%	35	-2.5	3	0.0%	35	7.9	-10	-0.7%	35	-9.2	28	2.8%	35	-1.2	-2	-9.9	9
埼玉	3.9%	45	4.2	-15	-0.8%	45	-3.9	2	-0.2%	45	-3.1	1	-0.3%	45	-11.0	29	3.0%	45	-0.7	-4	-14.6	4
千葉	0.8%	46	0.5	0	-4.9%	46	-11.2	18	0.8%	46	-11.2	16	0.4%	46	0.6	1	3.0%	46	-2.7	2	-23.8	12
東京	3.0%	39	7.3	-18	0.2%	39	6.2	-2	-0.4%	39	-2.7	4	0.2%	39	-5.0	16	3.2%	39	2.4	-7	8.1	-5
神奈川	3.8%	47	5.7	-12	2.1%	47	8.2	-12	-0.8%	47	-6.9	10	-0.1%	47	-1.4	7	3.0%	47	0.1	-1	5.8	-2
新潟	1.6%	2	-8.0	3	0.6%	2	-2.1	6	0.9%	2	-2.0	0	0.7%	2	0.9	3	3.2%	2	1.9	0	-9.3	4
富山	2.2%	3	2.8	-6	3.5%	3	0.0	1	-2.0%	3	-4.2	1	3.8%	3	26.5	-11	3.2%	3	5.9	-12	31.0	-16
石川	1.9%	6	-1.0	4	-0.5%	6	-5.3	9	0.0%	6	-6.2	7	0.5%	6	-2.4	3	2.9%	6	-2.7	5	-17.7	14
福井	1.2%	7	-1.6	7	2.0%	7	7.6	-20	1.2%	7	9.6	-21	1.1%	7	-16.2	1	2.7%	7	0.6	-2	0.0	1
山梨	1.8%	5	0.9	-3	2.7%	5	5.3	-18	-0.1%	5	-4.3	3	-0.5%	5	-3.9	5	5.1%	5	17.1	-31	15.2	-13
長野	2.9%	13	2.9	-1	-2.2%	13	-8.3	17	1.1%	13	8.5	-13	-0.9%	13	-11.6	30	2.5%	13	-8.8	20	-17.2	13
岐阜	-0.1%	12	-6.6	22	6.9%	12	16.8	-28	-0.1%	12	-2.9	4	-0.6%	12	-10.7	25	3.0%	12	0.9	1	-2.6	1
静岡	3.1%	28	8.7	-21	1.3%	28	-1.8	0	-1.1%	28	-12.1	10	0.6%	28	5.0	-12	2.8%	28	-4.3	7	-4.5	5
愛知	2.9%	40	-1.6	1	1.6%	40	5.1	-7	0.4%	40	1.0	-7	-0.1%	40	-4.2	13	2.8%	40	-2.3	2	-2.1	1
三重	4.3%	20	10.8	-25	-2.1%	20	-3.3	4	-0.9%	20	-10.2	17	0.8%	20	-2.7	3	2.8%	20	-3.6	7	-9.0	6

(参考2-2)前年差(令和元年度実績-平成30年度の実績):滋賀支部~沖縄支部

	①健診実施率				②特保実施率				③特保対象者減少率				④要治療者の受診率				⑤ジェネリック使用割合				合計	
	実施率	順位	偏差値	順位	実施率	順位	偏差値	順位	減少率	順位	偏差値	順位	受診率	順位	偏差値	順位	使用割合	順位	偏差値	順位	偏差値	順位
滋賀	3.8%	-3	3.3	-1	1.6%	-3	5.3	-8	1.3%	-3	11.4	-3	0.1%	4	2.3	-5	3.0%	-2	1.1	-7	23.4	-12
京都	1.3%	3	-2.3	2	3.0%	-4	2.1	-5	0.3%	-1	0.8	-1	0.8%	-10	5.8	-17	3.2%	2	4.4	-2	10.8	-8
大阪	1.9%	2	-0.3	1	2.5%	-1	8.7	-13	0.1%	-2	-1.4	-2	0.3%	2	-0.6	6	3.1%	1	0.4	1	6.7	-2
兵庫	3.2%	-1	7.4	-18	2.2%	-2	-0.2	-3	0.4%	-6	1.4	-6	0.8%	-11	6.8	-19	2.9%	0	-1.0	2	14.4	-12
奈良	1.5%	4	-0.3	2	7.6%	-21	19.2	-35	1.0%	0	8.2	0	0.1%	4	-0.1	3	3.0%	0	-1.5	2	25.5	-23
和歌山	2.5%	1	-6.8	21	1.4%	-2	1.3	-2	0.0%	0	-1.9	0	2.6%	-29	19.5	-26	3.1%	0	-0.3	1	11.9	-11
鳥取	2.0%	-4	7.6	-20	-9.1%	25	-20.7	35	-0.3%	10	-5.5	10	0.4%	3	5.5	-14	3.0%	1	-0.7	0	-13.9	11
島根	1.4%	0	-15.6	4	2.3%	-4	9.0	-19	1.6%	-23	13.1	-23	1.0%	-11	11.2	-30	3.2%	-3	2.2	-3	30.1	-16
岡山	-0.5%	7	-16.6	34	6.2%	-6	9.5	-13	0.1%	1	-1.8	1	1.8%	-23	12.1	-24	3.3%	-1	3.0	-10	6.2	-6
広島	1.0%	3	-4.6	10	0.3%	-2	0.4	1	0.7%	-6	3.8	-6	0.8%	-12	5.4	-15	3.2%	-1	1.9	-5	6.9	-6
山口	2.7%	-1	6.0	-14	-3.7%	13	-13.9	28	0.6%	-6	3.4	-6	0.9%	-12	8.0	-21	2.7%	1	-2.9	3	0.7	3
徳島	1.2%	3	-16.3	24	3.6%	-11	12.8	-29	-0.3%	5	-5.2	5	1.3%	-15	15.0	-32	4.2%	0	7.5	-1	13.9	-13
香川	0.2%	5	-4.9	12	4.0%	0	5.7	-1	-0.9%	14	-10.6	14	1.7%	-23	12.6	-28	3.1%	1	1.6	2	4.4	-6
愛媛	3.9%	-3	5.5	-6	1.9%	-5	2.9	-3	0.5%	0	1.3	0	1.1%	-21	9.5	-26	3.3%	0	2.2	-1	21.4	-16
高知	2.0%	1	-3.6	7	2.7%	-6	2.9	-4	1.4%	0	9.5	0	0.4%	-3	8.8	-9	3.8%	0	7.3	-3	24.9	-1
福岡	0.2%	12	-4.2	9	4.2%	-6	10.1	-27	0.0%	4	-2.5	4	1.9%	-1	8.9	-3	2.9%	1	-2.2	1	10.1	-11
佐賀	1.6%	-1	-0.6	-1	-2.3%	7	-3.8	9	1.6%	-8	14.0	-8	-0.5%	2	-28.3	11	2.7%	1	-8.2	12	-26.9	7
長崎	3.9%	-10	2.1	-1	-2.4%	7	-10.7	20	-0.4%	10	-6.9	10	0.6%	-8	3.1	-5	3.2%	-2	5.3	-6	-7.2	4
熊本	2.8%	-2	-0.9	3	0.6%	0	1.6	0	0.5%	-6	1.5	-6	0.3%	5	-3.2	15	3.3%	-2	4.9	-4	3.9	-2
大分	5.3%	-3	17.8	-27	4.5%	-8	14.7	-30	-0.1%	5	-2.6	5	-1.9%	26	-19.6	27	2.8%	0	-6.1	13	4.2	-4
宮崎	0.6%	1	-2.5	5	-2.2%	7	-2.9	10	0.6%	-9	4.1	-9	1.2%	-13	3.9	-8	2.7%	1	-2.1	5	0.5	0
鹿児島	3.8%	-3	9.0	-23	-3.0%	8	-7.1	15	-0.6%	12	-7.5	12	-0.6%	21	-8.1	25	2.3%	1	-6.7	8	-20.5	18
沖縄	0.1%	4	-5.9	15	1.1%	1	-4.6	5	0.5%	-6	1.9	-6	-0.4%	22	-12.0	30	2.2%	0	-2.5	0	-23.0	5
全国平均	2.2%	-			0.8%	-			0.1%	-			0.5%	-			3.0%	-				